

第6章 芸術文化

第1節 芸術文化の振興

第2節 宮城県美術館

第1節 文化芸術の振興

1 基本方針

県民の豊かな情操を培い、潤いのある生活の実現を目指し、かおり高い文化芸術の振興を図るため、県・市町村が一体となって文化行政施策の充実に努める。

2 施策の重点と具体策

(1) 芸術鑑賞機会の充実

優れた芸術を鑑賞する機会の提供と芸術鑑賞能力の向上、豊かな情操の醸成を図るため、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

ア 文化庁との共催による次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業41公演、派遣事業12事業、夢アート・アカデミー4事業)、他に「東日本大震災復興支援対応」事業として文化庁から委託を受けたみやぎ実行委員会との共催により派遣事業104事業を実施

イ 公益財団法人日本青少年文化センター、公益社団法人日本児童演劇協会、市町村等教育委員会との共催による宮城県巡回小劇場(20会場)

ウ 県・仙台市・仙台市教委・公益社団法人宮城県芸術協会・河北新報社・公益財団法人宮城県文化振興財団との共催による宮城県芸術祭の実施

(2) 参加し創造する文化活動の充実

県民が参加し、創造する文化活動の活性化を図るため、市町村教育委員会・県市町村文化団体及び高等学校文化連盟などとの連携のもとに、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

ア 国民文化祭参加支援事業

イ 地方青年文化祭・県青年文化祭・全国青年大会派遣事業

ウ 高等学校文化活動助成事業(全国高等学校総合文化祭派遣事業、宮城県高等学校総合文化祭開催事業他)

エ 市町村文化祭・各種展覧会との連携による地方音楽会(4会場)、絵画・書道展(1会場)

(3) 共催並びに後援等の援助奨励

県内全体を対象とした各種文化芸術活動及び事業に対し、積極的に共催・後援を行い、優れたものには教育長賞を贈り、奨励・育成を図った。

(4) 河北美術展への補助

東北唯一の公募美術展として、県展の性格を持つ第76回河北美術展に対し補助金を交付し、地元作家の育成を図るとともに、地域に根ざした文化芸術の振興を図った。

(5) 地域文化功労者表彰

本県の文化芸術の普及向上に努めた功により、次の方が芸術文化・文化財保護部門で文部科学大臣表彰を受けた。

小野 恬

多年にわたり日本画家として優れた作品を発表するかたわら美術教育にも尽力し、宮城県芸術選奨選考委員、宮城県芸術協会参事等の要職を務め、本県の文化芸術の振興に貢献している。

岡崎 光治(大石 正夫)

多年にわたり作曲活動において、国内外で優れた作品を発表するとともに、合唱団等の指導育成を通じた人材の育成に努め、本県の文化芸術の振興に貢献している。

大崎八幡宮能神楽保存会

文化庁長官から「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択」を受けている「大崎八幡神社の能神楽」の伝統と後継者の育成に努め、地域文化の振興に大きく寄与している。

第6-1表

平成25年度文化芸術関係事業

事業	期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
第50回宮城県芸術祭	開 場 式	9月28日	せんだいメディアテーク 5F	(参加) 63	
	絵 画 展	9月27日～10月2日	せんだいメディアテーク 5・6F	9,895	日本画70点 洋画331点
	写 真 展	10月4日～10月9日	せんだいメディアテーク 5F	2,985	91点
	華 道 展	10月4日～10月9日	せんだいメディアテーク 5F	2,709	前期32点 後期32点
	彫 刻 展	10月4日～10月9日	せんだいメディアテーク 6F	2,678	会員作品24点, 招待作家1点
	書 道 展	10月12日～17日	せんだいメディアテーク 5・6F	4,757	317点
	工 芸 展	10月12日～17日	せんだいメディアテーク 5F	1,814	79点
	文 学 散 歩	9月25日～26日	象潟・酒田・鶴岡方面	(参加) 37	
	茶 会	10月13日・20日・27日	輪王寺	4,027	
	長 唄 演 奏 会	10月20日	仙台市民会館小ホール	223	34名
	「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日			
	音 楽 会	10月31日	仙台市青年文化センター	793	出演45名
	文 芸 祭	10月26日	宮城県民会館	67	
	工 芸 展 大 和 展	11月9日～15日	大和町まほろばホール	379	74点
	写 真 展 大 和 展	11月9日～15日	大和町まほろばホール	379	会員91点 公募21点
	絵 画 ・ 書 道 展 松 島 展	10月17日～10月23日	松島町文化観光交流館	650	日本画9点 洋画29点 書37点
閉 会 式	11月21日	ホテルメトロポリタン仙台	(参加) 264		
文高等学校総合祭	音 楽 祭 (第36回)	10月18日	仙台市宮城野区文化センター	390	合唱, 合奏, 器楽の発表
	演 劇 コ ン ク ー ル (第51回)	10月3日～11月17日	仙台市広瀬文化センター 外	1,720	各地区代表による県大会
	書 道 展 (第62回)	12月3日～8日	宮城県美術館県民ギャラリー	1,356	県内高校生の作品
	美 術 展 (第66回)	1月22日～26日	宮城県美術館県民ギャラリー	2,230	県内高校生の作品

事業			期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
地 方 音 楽 会			9月30日	東松島市立大曲小学校	378	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
			7月7日	七ヶ浜国際村	349	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
			2月9日	気仙沼市民会館大ホール	※中止	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
			2月11日	大和町まほろばホール	398	仙台フィルハーモニー管弦楽団	
第28回国民文化祭・やまなし2013			8月5日～11月4日	山梨市・甲府市 外	81	6事業6団体	
文 化 庁 事 業	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	巡 回 公 演	オペレッタ	10月7日～11日	4校（白石市立白石第二小学校他）	1,034	東京合唱協会
			オペレッタ	11月29日～12月4日	4校（気仙沼市立松岩小学校他）	1,082	劇団ともしび
			ジ ャ ズ	1月14日～30日	5校（大崎市立古川第一小学校他）	1,404	古野光昭フルノーツwith寺井尚子
			ア ン サ ン プ ル	9月25日～2月27日	7校（南三陸町立入谷小学校他）	2,297	山形交響楽団
			人 形 劇	9月24日～10月2日	5校（石巻市立飯野川中学校他）	609	人形劇団ブーク
			音 楽 劇	10月15日～12月12日	6校（角田市立東根小学校他）	1,118	演劇集団遊玄舎
			大 衆 芸 能	11月21日～28日	6校（石巻市立大須中学校他）	1,498	公益社団法人落語芸術協会
			邦 楽	10月10日～11日	2校（多賀城市立東豊中学校他）	577	社団法人日本舞踊協会
			伝 統 芸 能	11月19日～29日	3校（塩竈市立玉川中学校他）	847	公益財団法人梅若研能会
			舞 踊	10月10日	1校（加美町立鹿原小学校）	94	
		派遣事業	（ 通 常 枠 ）	7月3日～1月27日	12校24公演（東松島高等学校他）	1,149	
			東日本大震災復興支援対応	9月4日～2月28日	104事業 小・中・高校・幼稚園・児童館・ 公民館・集会所等	13,139	県内10団体により「みやぎ実行委員会」を設立し文化庁委託事業として実施
		子ども夢・アート・アカデミー	9月11日～11月22日	4校（登米市立上沼小学校他）	165	日本芸術院会員を学校に派遣	
芸 術 鑑 賞 巡 回 事 業	巡 回 小 劇 場	音 楽	10月7日～24日	10公演（4市2町）	3,828	東京金管五重奏団演奏会	
		演 劇	9月9日～20日	10公演（3市5町1村）	3,362	「はじめに見えたもの」 「あとむの時間はアンデルセン」	
	青 少 年 劇 場 小 公 演		9月13日～25日	7公演（2市1町）	1,012	ひとりオペラ「ペロ出しチョンマ」	
				8公演（1市）	1,418	ソプラノコンサート	
				13公演（2市7町）	2,298	ヴァイオリンとチェロのコンサート	
			11公演（2市4町）	1,497	しゃみせんコンサート		
青 年 文 化 祭	地 方 青 年 文 化 祭		11月10日	気仙沼市本吉総合体育館	415	演劇・合唱・郷土芸能・意見発表・ 人形劇・生活文化展 他	
			11月24日	石巻市河北総合センター	912		
			1月26日	大崎生涯学習センター	1,905		
			2月2日	大和町まほろばホール	340		
			2月2日	栗原市若柳総合文化センター	236		
			2月2日	登米公民館	200		
			2月23日	村田町中央公民館	455		
	宮城県青年文化祭復興記念大会		5月26日	山元町中央公民館	600		
全国青年大会（文化祭関係）		11月8日～11日	日本青年館，東京武道館 他	91(県)	本県選手団文化部門16人		

第2節 宮城県美術館

1 運営方針

本美術館は、地域社会に根ざした、特色ある近代的な美術館として、県民生活に密着し、県民に親しまれる総合美術センターとなるよう運営する。

すなわち、美術館としての充実した調査研究活動を踏まえ、①すぐれた美術作品を収集、展示して観賞の機会を提供し、②県民の積極的参加による創作活動の推進を図り、③美術に関するさまざまな体験交流の場となるよう活発な教育普及活動を行い、さらに④美術に関する他の領域と連携して文化的諸活動を行う。

これらの活動を通じ、特色ある地域における総合美術センターとして、県民に生涯学習の場を提供し、県民が自らその教養と情操を高め得るように努め、本県の芸術文化の発展に寄与する。

【実践のための方針】

(1) 美術作品等の展示

国内外の優れた美術作品、資料等を組織的に展示し、広く県民に鑑賞の機会を提供して、芸術文化の向上に資する。

- ① 常設展示
- ② 特別展示

(2) 教育普及活動

広く芸術諸分野の活動と連携しながら、県民が鑑賞、創作、研究等のさまざまな美術文化活動に積極的に参加できる機会を提供するとともに、その体験を通じて相互交流の場を設ける。また、学校教育や他の社会教育活動との連携を図りながら実効ある教育普及活動を行う。

- ① 創作活動
- ② 鑑賞活動
- ③ 美術館講座、講演会等の開催
- ④ 映像の上映
- ⑤ 美術図書等の公開
- ⑥ 県民ギャラリーの運営
- ⑦ 美術館協力会との連携

(3) 美術に関する調査研究

本美術館の事業を充実させるため、その基礎となる調査研究を次のとおり行う。

- ① 本館所蔵作品に関する調査研究
- ② 宮城県の美術に関する調査研究
- ③ 国内外の近・現代美術に関する調査研究
- ④ 美術館における作品展示の方法等に関する調査研究
- ⑤ 美術作品の保存、整理に関する調査研究
- ⑥ 美術館における教育普及活動に関する調査研究
- ⑦ 美術の創作に関する材料及び技法の調査研究
- ⑧ その他の調査研究

(4) 美術作品等の収集、保存

優れた美術作品等を収集して常設展示内容の充実を図るとともに、美術作品等の散逸、損傷、亡失を防ぎ、これらを後世に伝えるため、長期的な年次計画に従い、正確な基礎調査に基づいて、美術作品、資料の収集、保存を行う。

(5) 広報活動

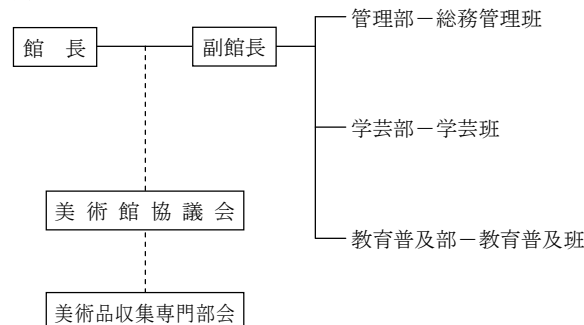
県民に親しまれる美術館として、所期の目的を達成するため、活発な広報活動を行う。

(6) 刊行物の出版

美術館活動及び調査研究の成果を公表し、芸術文化の向上に寄与する。

2 組織と予算

(1) 組織



(2) 宮城県美術館協議会

ア 第17次宮城県美術館協議会委員名簿(50音順)

No.	氏名	現職
1	泉 武夫	東北大学大学院教授
2	翁 ひろみ	彫刻家
3	加藤 千明	山形美術館長
4	加藤 義夫	(株)サン・ベンディング東北 代表取締役
5	齋藤 啓子	武蔵野美術大学教授
6	竹内 美恵子	主婦
7	藤倉 眞一	宮城県高等学校美育研究会会長
8	武田 早苗	仙台市小学校教育研究会 図画工作部会参与
9	宮原 育子	宮城大学大学院教授
10	村上 博哉	国立西洋美術館副館長兼学芸課長
11	盛 朋子	(株)宮城テレビ放送報道制作局 アナウンス部
12	渡辺 雅昭	(株)河北新報社編集局次長 兼生活文化部長

イ 平成25年度宮城県美術館協議会開催状況

平成25年10月21日(月)

・報告事項

- ① 平成24年度宮城県美術館事業の実施結果について
- ② 平成25年度宮城県美術館事業の実施計画について

・協議事項

特別展のあり方について

(3) 予算

項目	金額(千円)
美術館費	481,623

3 事業

(1) 展示事業

国内外のすぐれた美術作品、資料などを体系的に展示し、広く県民に観賞の機会を提供し芸術文化の向上に努めた。

ア 常設展示ー本館所蔵美術作品を常時展示し、常設展を一層魅力あるものとするため小企画展も実施した。

イ 特別展示ー国内外のすぐれた美術作品による特色ある企画展を実施した。

第6-2表

展示事業の入場者数

(単位：人)

展 覧 会 名	開 催 期 間 (開 催 日 数)	個 人			団 体			その他	合 計	
		一 般	学 生	小中高	一 般	学 生	小中高			
特 別 展	はじめての美術 絵本原画の世界2013	25年 4月 6日～ 5月12日 (32日間)	6,744	1,019	1,003	399	38	389	1,534	11,126
	ゴッホ展 空白のバリ時代を追う	25年 5月26日～ 7月15日 (44日間)	77,563	4,264	4,932	1,702	85	1,725	5,131	95,402
	シ ャ ガ ー ル 展	25年 9月 3日～10月27日 (48日間)	50,836	3,386	2,532	881	243	492	4,368	62,738
	洲之内徹と現代画廊	25年11月 2日～12月23日 (45日間)	3,269	142	88	169	56	40	936	4,700
	ミュシャ展 バリの夢モラヴィアの祈り	26年 1月18日～ 3月23日 (56日間)	33,062	3,923	2,407	3,245	279	1,325	4,022	48,263
	計	225日	171,474	12,734	10,962	6,396	701	3,971	15,991	222,229
常設展・小企画展	291日	55,038	3,149	5,677	3,896	438	2,419	8,703	79,320	
合 計	291日	226,512	15,883	16,639	10,292	1,139	6,390	24,694	301,549	

※ 常設展の入場者は、本館常設展の観覧者延数を記載。

(2) 教育普及事業

県民の美術文化の向上及び創作活動の推進を図るため“だれでも、いつでも”自由に参加できる創作室運営を基盤に通年の日常活動と併せ、土曜・日曜を中心に作家の創作のありのままの姿に

ふれることを目的とした専門家による公開講座、公開制作を開催した。また、学校へ出向いての鑑賞活動や美術館講座、講演会、音楽会、ハイビジョンギャラリー、美術図書の公開など幅広く多彩な催しを行った。

ア 創作室の通常活動

第6-3表

実 施 日	事 業 内 容	講 師	参加者数	会 場
年 間 を 通 し 開 催 (300日)	対団体等来館者美術館案内等	教育普及部職員	1,258人	館内
	美術探検(常設展をめぐる)	教育普及部職員	926人	展示室
	美術館探検(子供のための鑑賞)	教育普及部職員	1,642人	館内外
	美術なんでも相談	教育普及部職員	223人	創作室
	オープンアトリエ	教育普及部職員	3,112人	創作室
	ワークショップ	教育普及部職員	1,054人	創作室
計			8,215人	

※オープンアトリエ(創作室及び造形遊戯室の利用者)

イ 移動創作室

第6-4表

実 施 日	実 施 対 象	講 師	参加者数
9月6日	東松島市立大曲小学校	教育普及部職員	59人
11月12日	栗原市立栗駒南小学校	教育普及部職員	85人
11月29日	大崎市立清滝小学校	教育普及部職員	56人
2月13日	色麻町立色麻小学校	教育普及部職員	104人
計			304人

ウ 公開講座・公開制作
第6-5表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	[公開制作事業 1] 「なつやすみこどもびじゅつかん ー アートでコミュニケーション ー」			
7月27日	ワークショップ「MERRY WALK」	水谷 孝次(アートディレクター)	85	仙台駅他
7月28日	講演会「あの日からのデザイン」	水谷 孝次(アートディレクター)	20	アートホール
7月28日	ワークショップ「笑顔の傘で写真撮影」	水谷 孝次(アートディレクター)	24	アリスの庭他
8月3日	ワークショップ「アート傘をつくろう」	水谷 孝次(アートディレクター)	22	創作室1,2
8月4日	ワークショップ「フェイスカイト(凼)をあげよう」	仙台凼の会、 水谷 孝次(アートディレクター)	31	広瀬川河川敷
8月10日	ワークショップ「泥ポートレイト」	当館教育普及部職員	23	創作室1他
8月11日	ワークショップ「魔よけのお面をつくろう」	新妻 健悦(造形教育家)	17	創作室2他
7月27日 ～8月11日	ワークショップ「笑顔の紙皿アート」	当館教育普及部職員	678	創作室 ギャラリー
7月27日 ～8月11日	ワークショップ「メリーギャラリー」	当館教育普及部職員	692	県民ギャラリー 1, 2
7月27日 ～8月11日	ワークショップ「MERRY HEART MESSAGE」	当館教育普及部職員	597	講堂壁面
7月30日・7月31日・8 月1日・8月2日・8月6 日・8月7日・8月8日・8 月9日	ギャラリートーク	当館教育普及部職員	25	展示室
12月7日・12月8日・12 月14日・12月15日・1 月25日・1月26日・2月1 日・2月2日・2月22日・ 2月23日・3月1日・3月 2日・3月8日・3月9日・ 3月15日	[公開制作事業 2] 「ブロンズの花器をつくるー石膏蠟型鑄造のプロセスー」	高橋 勉(工芸家)	178	創作室1
	[公開講座]			
4月21日	おとなの図工：「絵本の世界でClay! Play!」	当館教育普及部	29	創作室1
6月16日	おとなの図工：「ゴッホで描くー素描ー」	当館学芸員	31	創作室2
10月20日	おとなの図工：「石ーイメージを彫るー」	当館教育普及部	10	創作室2
12月15日	おとなの図工：「身体気象」	当館教育普及部	8	創作室1
2月16日	おとなの図工：「1枚の布が立体に!」	講師 渡邊ひろこ (ファッションデザイナー)	7	創作室1
計			2,477	

エ 美術講座

第6-6表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	まちなか美術講座			
4月20日	第30回 「絵本原画の世界へ」	当館学芸員	35	東北工業大学 一番町ロビー
6月1日	第31回 「ファン・ゴッホの魅力」	当館館長	119	東北工業大学 一番町ロビー
8月3日	第32回 「宮城県美術館所蔵の日本画から」	当館学芸員	22	東北工業大学 一番町ロビー
10月5日	第33回 「シャガールの旧約聖書」	当館学芸員	102	東北工業大学 一番町ロビー
12月7日	第34回 「洲之内徹と美術」	当館学芸員	38	東北工業大学 一番町ロビー
2月1日	第35回 「パリのミュシャ モラヴィアのムハ」	当館学芸員	75	東北工業大学 一番町ロビー
	平成25年度 みやぎ県民大学 宮城県美術館コレクション散歩5「絵解きの楽しみ」			
10月5日	第1回 安田靉彦《花の酔》	当館学芸員	45	アートホール
10月12日	第2回 鶴岡政男《人間気化》	当館学芸員	48	アートホール
10月19日	第3回 パウル・クレー《綱渡り師》	当館学芸員	53	アートホール
10月26日	第4回 平福百穂《胤》	当館学芸員	52	アートホール
	美術館講座 2013 : 世紀末フランス「装飾芸術の諸相」			
3月2日	第1回 「都市の装飾としてのポスター」	吉田紀子(中央大学准教授)	91	アートホール
3月9日	第2回 「19世紀フランスにおける『装飾』と『芸術』の位相」	天野知香(お茶の水女子大学教授)	81	アートホール
3月16日	第3回 「エミール・ガレの象徴芸術」	鈴木潔(長浜アートセンター館長)	87	アートホール
3月23日	第4回 「生けるジャポニズム」	当館学芸員	67	アートホール
計			915	

オ 講演会等

第6-7表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	展覧会関連事業		人	
5月26日	「ファン・ゴッホとモダニズム」	当館館長	180	講堂
9月21日	「シャガール、モニュメント作品の魅力」	佐藤幸宏(北海道立文学館学芸主幹)	118	アートホール
11月24日	「洲之内徹が遺したもの」	大倉宏(美術評論家)	90	アートホール
1月25日	「世紀末のアルフォンヌ・ミュシャ」	海野弘(美術評論家・作家)	150	講堂
7月22日	「ルーブル美術館の、いま」	ジャン＝リュック・マルティネズ (ルーブル美術館館長)	338	講堂
	特別展示解説			
4月13日	「はじめての美術」	当館学芸員	8	展示室
4月28日	「はじめての美術」	当館学芸員	32	展示室
5月4日	「はじめての美術」	当館学芸員	35	展示室
5月11日	「はじめての美術」	当館学芸員	32	展示室
6月8日	「ゴッホ展」	当館学芸員	120	展示室

6月22日	「ゴッホ展」	当館学芸員	150	講 堂
7月6日	「ゴッホ展」	当館学芸員	160	講 堂
9月15日	「シャガール展」	当館学芸員	60	展 示 室
10月6日	「シャガール展」	当館学芸員	60	展 示 室
10月20日	「シャガール展」	当館学芸員	100	講 堂
11月10日	「洲之内徹と現代画廊」	当館学芸員	40	展 示 室
12月1日	「洲之内徹と現代画廊」	当館学芸員	60	展 示 室
12月22日	「洲之内徹と現代画廊」	当館学芸員	70	展 示 室
2月8日	「ミュシャ展」	当館学芸員	42	展 示 室
2月22日	「ミュシャ展」	当館学芸員	60	展 示 室
3月23日	「ミュシャ展」	当館学芸員	60	展 示 室
	常設展（特集小企画）展示解説			
4月21日	新収蔵ルオー版画集「ミセレーレ」	当館学芸員	10	展 示 室
5月12日	新収蔵ルオー版画集「ミセレーレ」	当館学芸員	15	展 示 室
6月23日	新収蔵ルオー版画集「ミセレーレ」	当館学芸員	20	展 示 室
7月28日	「菅野聖子」	当館学芸員	5	展 示 室
8月25日	「菅野聖子」	当館学芸員	10	展 示 室
9月29日	「菅野聖子」	当館学芸員	12	展 示 室
7月27日	「広がる空間、生きる景色」	当館学芸員	4	展 示 室
8月18日	「広がる空間、生きる景色」	当館学芸員	10	展 示 室
10月27日	「クレー、カンディンスキー」	当館学芸員	18	展 示 室
11月23日	「クレー、カンディンスキー」	当館学芸員	5	展 示 室
12月22日	「クレー、カンディンスキー」	当館学芸員	12	展 示 室
1月26日	「クレー、カンディンスキー」	当館学芸員	6	展 示 室
2月23日	「クレー、カンディンスキー」	当館学芸員	8	展 示 室
3月23日	「クレー、カンディンスキー」	当館学芸員	5	展 示 室
計			2,105	

カ 公演会
第6-8表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
3月1日	クラシック・イン・ミュージアム ミュージアムコンサート 「ミュシヤに寄せる、アールヌーヴォの響き」	門脇和泉 大宮香織 Ensemble Nouveau 他	300	エントランスホール
計	1 企画		300	

キ ハイビジョンギャラリー
第6-9表

実施月	事業内容	受講者数
4月	「セーヌ河美術紀行」ほか	100
5月	「日本で見られる19世紀フランス美術」ほか	105
6月	「人物画の名品」ほか	138
7月	「19世紀の絵画運動」ほか	123
8月	「近代絵画の断面」ほか	92
9月	「日本の巨匠たちその一」ほか	88
10月	「ルーブル美術館Ⅱ」ほか	135
11月	「シカゴコレクション」ほか	82
12月	「ルーヴル美術館Ⅰ」ほか	80
1月	「絵巻の世界その一」ほか	44
2月	「絵巻の世界その二」ほか	100
3月	「美術のたのしみ」ほか	71
計		1,158

ク 図書室利用状況
第6-10表

実施月	公開日数	利用者数	左のうちビデオ ブース利用者数
	日	人	人
4月	25	260	0
5月	27	258	1
6月	26	258	5
7月	26	322	0
8月	27	188	0
9月	25	196	0
10月	27	219	3
11月	26	172	0
12月	20	129	0
1月	12	99	0
2月	24	112	0
3月	26	207	0
計	291	2,420	9

(3) 貸館事業

美術文化活動の活発化と創作活動の推進を図るため、創作作品の展示の場として、県民ギャラリーを広く一般に貸し付け、美術文化の振興に努めた。

第6-11表 県民ギャラリー使用状況

月	ギャラリー1	ギャラリー2	合 計		
	貸付日数	貸付日数	貸付延日数	企画数	観覧者数
	日	日	日	件	人
4月	18	6	24	2	1,262
5月	5	0	5	1	668
6月	5	17	22	4	1,551
7月	23	12	35	6	3,368
8月	11	11	22	3	1,313
9月	5	5	10	1	366
10月	28	28	56	7	4,997
11月	23	23	46	4	6,364
12月	18	18	36	4	2,161
1月	11	11	22	2	1,824
2月	17	17	34	5	2,043
3月	23	23	46	5	4,737
計	187	171	358	44	30,654

※企画が月をまたがる場合は前月分とする。